

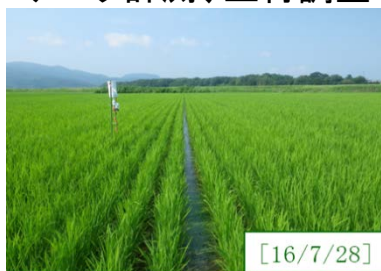
- **水稲乾田直播栽培**現地実証(宇佐市、日田市)において、**水位や気象データ(地温・水温)**を収集するとともに、多収品種「**たちはるか**」、高温耐性品種「**にこまる**」について慣行の**移植栽培と生育・収量を比較検討**した。
- 水位等の**データをリアルタイムで把握**でき、**水管理に活用**できた。

＜実証の取り組みイメージ＞

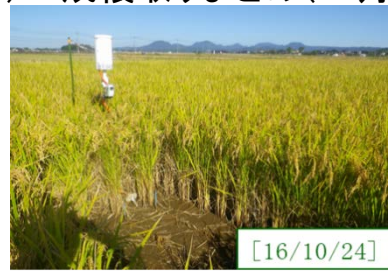
- ・試験の開始(播種:5月13日(日田市)、6月3日(宇佐市))
- ・水田センサの設置(6月・7月)⇒データ計測、生育調査(随時)⇒成績取りまとめ(12月)



日田市: 移植栽培(対照)



宇佐市: 乾田直播栽培



宇佐市: 乾田直播栽培

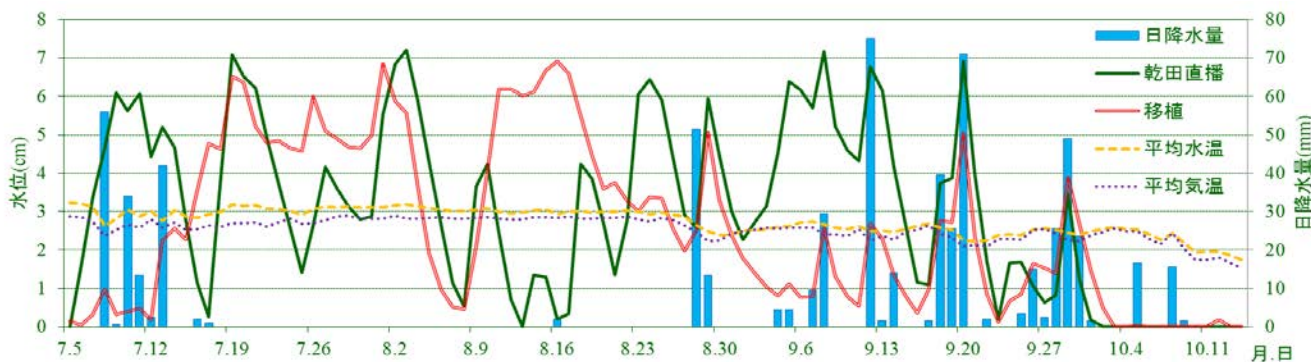


図 水位・水温・気温の推移(宇佐市)

表 水稲の生育・収量・品質調査結果

実証地	区	品種	出芽数 本/m ²	栽植密度 株/m ²	穂数 本/m ²	成熟期 月・日	倒伏程度 (0-5)	千粒重 g	精玄米重 kg/a	検査等級
日田市	乾田直播	にこまる	76.5	—	278	10.11	0.0	22.3	47.9	1等
	移植	にこまる	—	14.0	347	10.23	2.3	21.1	44.1	3等～規格外
宇佐市	乾田直播	たちはるか	69.4	—	317	10.24	0.0	24.0	67.2	2等
	移植	ヒノヒカリ	—	12.3	300	10.12	2.0	21.5	40.0	3等～規格外

実証の成果

- 水田センサを利用した水管理データ収集
 - ・試験研究機関として遠隔地の実証地の水管理の状況を**リアルタイムで把握**できた。
 - ・農業者として実証水田の水位を把握でき、**水管理に応用**できた。
- 乾田直播における生育・収量の把握
 - ・湛水管理により、生育は良好で、移植栽培以上の収量が得られた。

普及指導員の活動

- 普及指導員を対象とした課題解決研修で、実証地における水田センサの活用事例を発表した。
- 平成29年度予定の乾田直播栽培実証圃(8ヶ所)において、水管理を把握するため、**水田センサの導入を検討中**。